

を貰っ
し、
へター
んど値

いるの

下ける

不満の

の百貨

要求し

へター側

前に買っ

の相場で

説明。

に在

安楽死 ペットくん岐路に立つ

犬や猫を飼う人の多くが、いつの日か直面するのが「安楽死」の問題。現実にはペットを死なせるかどうかの岐路に立った時、英国人は安楽死の実施に積極的なのに対し、日本人は「なるべくなら避けたい」といった態度を取る傾向が強いことが十五日までに、日本獣医師会小動物部会長の小暮規夫さん(59)によ

日本は回避 英国はゴー

獣医師アンケート

る両国の獣医アンケート調査の比較分析から明らかになった。西洋と東洋の宗教観、死生観を色濃く投影した結果となっており、小暮さんは十七日、モナコで開かれる第五回「人と動物との関係を考える国際会議」で発表する。

アンケートは、英国で一昨年、百六十七人の獣医にペットの死と感情に関する調査が行われたのを受けて、小暮さんが昨年、国内の獣医七十二人に同じ設問の調査をした。「飼い主の許可なしに、重い症状のペットを安楽死させるか」について「イエス」の答えは、英国八八%、日本三三%。飼主が要望したら、助かる見込みがあっても重症のペットを安楽死させる」が英国九一%、日本四三%。「飼い主が望むなら、健康なペットを安楽死させる」が英国七四%、日本三五%となっている。